

東京都中学校理科教育研究会 9月役員会・理事会
会長あいさつ

2010.09.14

練馬区立豊玉中学校

高 島 勇 二

夏休みも明け、各学校では円滑に学校生活も再開されたことと思います。夏季休業中には、7/23に中野区理科部会にお世話になった尾瀬沼の研修会を、7/29,30に実技実習を中心とした認定研修会を、7/27,29の都研修会に研修部から講師の派遣を行いました。8/4~6には全中理京都大会が行われ、中日の8/5に行った都中理懇親会には会場にあふれんばかりの方々がお集まりくださいました。この大会では、86のブース発表もありましたが、都中理からは小澤静江先生（春江中）や小堀孝先生（音羽中）を始め6人の方が発表くださいました。これと並行して実施された創造性の育成塾では、運営や実施に当たって多くの先生方のお力添えをいただきました。このほか、8/29には国立科学博物館と連携した講座を実施したり、研修部の都中理研究員の研究活動を行ったり、教育課程部会や学習評価委員会の開催なども行われました。

このように夏休みとはいえ、普段以上に密度の濃い予定の中で都中理の活動が行われ、研究会に求められている役割を果たすことができました。これも、会員皆様のご理解とご協力のおかげと感謝いたします。ありがとうございました。

また、私事にはなりますが、「理科の達人先生」の賞をいただき、副賞としてヨーロッパに教育事情視察に行かせていただきました。このような機会を与えていただけたのも、都中理の活動のおかげと感謝しております。ありがとうございました。都中理発展のために、今後も一層努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、まもなく秋風も吹き始め、各地域での授業研究や研究会など、理科の研究活動には絶好の季節となります。ますます研究活動が充実するようご理解とご協力をお願いします。

当面の動きについて

- (1) 関中理埼玉大会：11/16(火),17(水)に大宮を中心に行われる大会では、「観察・実験」部会の発表者として港区立高松中学校の我妻剛幸先生にご発表いただきます。テーマは、昨年生徒発表にあった学校付近の「ヒートアイランド現象について」の指導法をまとめたものです。この発表の指導にはOBの鈴木一男先生にお願いできればと考えています。
- (2) 教育課程委員会授業研究：10月下旬から11月中旬にかけて練馬区立中村中学校の永尾啓悟先生が研究授業を行います。テーマは、「放射線」の学習についての工夫を検討中です。
- (3) 都主催授業研究会：10月21日(木)に練馬区立豊玉中学校の田浦秀一郎先生が地学領域の内容で、「化石」を題材にしたテーマの研究授業を検討しています。
- (4) 東京電力共催研修会：11/27(土)に横浜火力発電所で協同研修会が実施されます。この中で、山口晃弘先生(日野学園)や牧野崇先生(荏原一中)が都中理として報告などを行います。
- (5) 理科の達人先生報告会：10/30(土) 13:30~お台場国際展示場にあるパナソニックセンター東京でヨーロッパ視察の報告会が行われます。「はやぶさ」の講演会もあります。